

## 「第 50 回雲南懇話会」開催のご案内

—暮らし、地球環境、大学山岳部 / 夢・好奇心・探求心—

雲南懇話会代表幹事 前田栄三

「第 50 回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内申し上げます。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004 年 12 月に発足、今年で 15 年目となります。2016 年 6 月以降、雲南懇話会は、京都大学ヒマラヤ研究ユニット & AACK 共催で行なわれています。

記

1. 日 時 ; 2019 年 12 月 22 日 (日) 13 時 00 分～17 時 30 分。茶話会 ; 17 時 30 分～19 時 30 分。

2. 場 所 ; 国際協力機構 (JICA) 研究所、国際会議場 (JICA 市ヶ谷ビル 2 階、東京市ヶ谷)

<https://www.jica.go.jp/jica-ri/ja/about/access.html>

3. 懇話会の内容 <講師、演題、講演の順序など変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

① 「雲南中華世界の膨張、絶え間なく移住する人々 - 石川県とプーアル茶を巡る歴史の中で - 」  
早稲田大学非常勤講師 西川和孝

② 「七つの大陸の最高峰を訪ねて - 山岳部復活を目指したドリーム計画 - 」  
神奈川大学体育会山岳部総監督 落合正治

③ 「スマトラ・カリマンタンの低湿地と地球環境問題 - 泥炭湿地をはいずりまわる - 」  
愛媛大学大学院農学研究科准教授 嶋村鉄也

④ 「冬山登山の実像 - 黒部川横断、冬剣、冬薬師、そして海外の山々 - 」  
明治大学山岳部 (前) 監督、炉辺会  
日本・ネパール カンチェンジュンガ登山隊 (JAC、1984 年) 隊員 山本宗彦

4. 懇話会参加費用 ; 一人 2,000 円。但し、学生・院生は無料

茶話会参加費用 ; 一人 2,000 円。学生・院生は 500 円。

5. 参加申込 ; 前田栄三 [e3maeda\\*ab.auone-net.jp](mailto:e3maeda*ab.auone-net.jp) or 小林尚礼 [bakoyasi\\*gmail.com](mailto:bakoyasi*gmail.com) まで。

(SPAM メール防止のため、@を伏せ字にしています。使用時、変換願います。)

以 上

### 備 考

1. 第 50 回を記念して、大学山岳部に関わる話題を 2 編、取り上げました。  
インドネシアに関わる話題を取り上げるのは、今回初めてです。
2. 講演時間 (質疑応答を除く) は、順に 50 分、50 分、50 分、50 分を予定しています。
3. 京都大学ヒマラヤ研究会他 編「ヒマラヤ学誌第 20 号」(2019 年 3 月発行) の頒布を予定しています。  
雲南懇話会から 4 編、寄稿しています。
4. 茶話会は、国際会議場と同じフロアのセミナールームで行います。